

1 タイトルについて

タイトルの「夢一歩一歩」は、いつも私の心に留めている言葉です。時にはともに仕事をした仲間にも、私が大事にしている言葉としてお伝えしたこともあります。

これから出会う子供たち一人一人の夢の実現のため、あるいは、子供たちがこうなりたいという夢を持てるようにするために、我々教師が前向きに一歩一歩子供たちのために取り組めば、子供たちにとってかけがえのない経験が積み重なっていくという意味や、自分にとっては思いもよらない立場に立ったり役割を与えられたりしたときには、後ろを振り向くばかりでなく、その立場や役割で自分の在りたい姿（夢）を描き、前を向いて一歩踏み出せばおのずと道は開けるという意味も込めて心に留めています。

2 夏休みの宿題

1学期の終業式で次のような話をしました。

学校は皆さんの「幸せ」のためにあります。どんな学校になったらいいと思うのか皆の思いや考えを聞かせてください。皆さんが安心して自分の思いや考えを話すことができる学校にしたいと思います。校長先生からの夏休みの宿題です。

2学期の始業式では次のような話をしました。

「協力」について。

「協力」って何でしょう。どのような意味があると思いますか。私は「目標に向かって力を合わせて取り組むこと。」ととらえています。2学期の様々な学習や学校行事で、自分が立てた目標達成にこだわって努力すること、その中で、人を助ける、人から助けられる、人を応援する、人から応援される経験を積み重ねてほしい。その経験は仲間とのかけがえのないつながりを生み出し、自分を成長させてくれます。皆さんが仲間との協力によって目標達成を積み重ねていく2学期になることを願っています。

2学期が始まりました。子供たちのこんな学校になってほしい、こんなことをやってみたいという声に耳を傾けていきたいと思います。次号は子供たちの声を聞いた私の思いについてお伝えしたいと思います。